

令和7年度 第1回 犬居小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 2025年4月25日（金） 14時00分から16時00分まで
- 2 開催場所 浜松市立犬居小学校 多目的ルーム
- 3 出席委員 渡辺 新五、中 隆弘、酒井 まち子、山下 尚美、山下 光之、小林 優太
- 4 欠席委員 栗田 幸尚
- 5 学校支援コーディネーター 前田 浩子、岡田 久世
- 6 学 校 堀田 洋一（校長）、米山 香奈（教頭）、山崎淳子（CSディレクター）
- 7 傍聴者 なし
- 8 会議録作成者 学校支援コーディネーター 岡田 久世
- 9 副会長の指名
渡辺会長から、小林委員を副会長に指名する旨の報告があった。
- 10 議長の選出
司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、酒井委員から会長を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。
- 11 協議事項
 - （1）令和7年度犬居小学校運営の基本方針について
 - （2）授業の様子、子供たちの様子について
 - （3）春野ドリームプロジェクトについて
 - （4）犬居小学校いじめ防止基本方針について
 - （5）夢育やらまいか事業に対する意見書について
- 12 会議記録
司会の教頭から、委員総数7人のうち6人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。
 - （1）犬居小学校運営基本方針について
議長の指示により、校長から、別紙資料に基づき学校運営基本方針について説明があり、委員からは、以下の発言があった。
 - ・ グランドデザインには、少ない言葉で大事な点がまとめられていた。（山下尚委員）
 - ・ もっと自己主張があってもいい。個性を伸ばしてほしい。（山下光委員）
 - ・ 「たくましい子」では、体だけでなく心のたくましさを育てたい。学校でも家庭でも子供が少ないので、何にも手を出しがちである。やりきるたくましさを育てる、打たれ強さが課題と感じている。家庭への発信が必要だと感じている。（酒井委員）
 - ・ 先生方が寄り添っているが、「手をかけすぎない意識」も感じた。全学年が複式学級だが、学年を分けていて授業ができるように時間割を工夫してくださっていることを聞いた。先生方の負担が大変だと感じた。（渡辺会長）協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

(2) 授業の様子、子供たちの様子について

授業参観や日頃の子供たちの様子を踏まえ、以下の発言があった。

- ・自分の意見を伝えながら、教員や友達との信頼関係が築かれている。複式でも各クラスに男女がいることがよい。外国語の授業も楽しそうだった。(酒井委員)
- ・どの学年も活気が見られた。自分で参加する、考える授業で、主体的に取り組んでいた。(山下尚委員)
- ・子供たちの成長を感じた。少人数でもみんなでも話し合って進める良さを感じた。特に3・4年生が活発に活動していた。(中委員)
- ・外国語の授業を見て、あらためてこれからの時代大切だと思った。少人数で学習できる良さを感じられた。(小林委員)

(3) 春野ドリームプロジェクト(総合的な学習の時間)について

議長の指示により、校長から「春野ドリームプロジェクト」について説明があった。

その後、児童が現在取り組んでいる活動を紹介し、委員の方々に助言をいただいた。

<6年生:60周年に向けてできること>

- ・地域の人と写真を撮りたいというアイデアがいい。地域には犬居小卒業生も多く住んでいるのでぜひ実現してほしい。学校の中の散策(犬居小ツアー)をしたい人もあると思う。(山下光委員)
- ・昔制作した動画「犬河ドラマ」を再度上映してもいいのではないかな。(前田CD)

<4・5年生:春野の産業について>

- ・JA、漁協、森林組合、観光協会などを活用するとよい。アマゴやキャビアの養殖も行われている。(山下光委員)
- ・移住してきた人の中に、自然を生かした物づくり(絵画、籠制作)をしている方々がいる。(酒井委員)

(4) 犬居小学校いじめ防止基本方針について

議長の指示により、教頭が、昨年度からの変更点を中心に資料を用いて説明した。基本方針に基づき、地域と学校が連携していくことを確認した。

(5) 夢育やらまいか事業に対する意見書について

議長の指示により、教頭が意見書の内容について説明をした。意見書を「犬居小学校夢をはぐくむ学校づくり推進協議会」に提出することとした。

13 その他報告事項等

(1) 今後の予定について

次回会議は、令和7年7月24日(木)13時から開催する旨の報告があった。

(2) 学校行事の予定について

運動会、学習発表会、卒業式について日程が伝えられた。